

授業科目 身体障害作業療法学Ⅰ

【担当教員名】 岩崎テル子、大山峰生		対象学年	2	対象学科	作業
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【一般目標：G I O】 作業療法の対象となる身体障害者の身心機能・身体構造・活動制限・参加制約を理解し、その治療理論及び治療・指導・援助の手技・手段の概要を学ぶ。					
【行動目標：S B O】 1. 身体障害作業療法の守備範囲について説明できる。 2. 心身機能および身体構造に関する基本的障害について説明できる。 3. 身体障害に関して国際障害分類（ICF）が適用できる。 4. 中枢神経疾患と末梢神経疾患の障害像の違いが説明できる。 5. 代表的疾患に関する作業療法の概要を説明できる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	身体障害作業療法の守備範囲（対象疾患と障害の種類及び治療対象となる障害）	1	講義、岩崎、pre-test		
2	心身機能および身体構造に関する基本的障害について説明できる。	2	講義、岩崎		
3	身体障害に関して国際障害分類（ICF）が適用できる。	3	講義、岩崎		
4	中枢神経麻痺と末梢神経麻痺の障害像の違い。	4	講義、岩崎、Quiz1(基本的障害)		
5	脳血管障害：陽性徴候（共同運動、連合反応、姿勢反応、異常筋緊張）、陰性徴候（平衡反応）	5	講義、岩崎		
6	脳血管障害：回復過程（問題別対応）	5	講義、岩崎		
7	脳血管障害：回復過程に応じた治療	5	講義、岩崎		
8	脳血管障害：回復過程に応じた治療、ADL制限、家庭生活・社会生活上の制約	5	講義、岩崎		
9	脊髄損傷の作業療法：臨床像、予後、評価法	5	講義、岩崎、Quiz2(CVA障害像)		
10	脊髄損傷：損傷レベルに応じた治療・指導	5	講義、岩崎		
11	脊髄損傷：社会参加の促進（家庭生活、職業復帰、社会活動参加上の問題解決）	5	講義、岩崎、Quiz3(脊損key muscle)		
12	末梢神経損傷：臨床像、評価法、治療・指導・援助	5	講義、大山		
13	末梢神経損傷：臨床像、評価法、治療・指導・援助	5	講義、大山		
14	慢性関節リウマチ：臨床像、評価法、治療・指導・援助の概要	5	講義、岩崎		
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書		目でみる脳卒中リハビリテーション	上田 敏	東京大学出版会	1981、3200円
参考書		①作業—その治療的応用、 ②作業治療学Ⅰ 身体障害	日本作業療法士協会、 日本作業療法士協会	協同医書出版社、 協同医書出版	1985、 8500円 1999、 3500円
その他の資料					
【評価方法】 出席点：10％ Quiz：30％ 期末試験：60％		【履修上の留意点】 SBOを達成出来るよう常に努力する。			